明倫

令和７年度
第４号
文責　大塚真史

前期前半を振り返って

六年生大活躍！

上の写真は、五月二十五日に行った運動会での「誓いの言葉」の様子です。実行委員長と赤団、白団の団長が、スローガンをもとに堂々と宣言してくれました。

三人の声で、荒尾一小の子どもたちが一丸となった瞬間が前期前半の最も感動した場面です。

下の写真は、同じく運動会での五・六年生の表現運動の一場面です。高学年らしい凛々しい姿に観覧の皆さんから大きな拍手をいただきました。

この前期前半の荒尾第一小をしっかりと引っ張ってくれた六年生に感謝するとともに、さらなる成長を期待しています。

「お話大好きの会」の皆様ありがとうございます

今年度も荒尾第一小の「お話大好きの会」の方々に大変お世話になっています。

毎週水曜日に学校に集まって読み聞かせの準備や掲示物などの作成をしていただいています。

さらに、定期的に、昼休みに音楽室で「おひるのおはなしかい」（上の写真右）や月曜日に各教室で「読み聞かせ」（上の写真左）を行っていただいています。

楽しいお話や感動するお話をたくさん聞かせて、見せてくださっています。目を輝かせて聞く子、笑顔で友達と顔を見合わせる子、大きな声をだして笑う子など、子どもたちがわくわくする内容をいつも披露していただいて感謝しています。

掛け算九九ボランティア

掛け算九九にチャレンジしている様子

前期前半では、学校運営協議会の学びづくり部の方々により「掛け算九九ボランティア」をしていただきました。掛け算九九を頑張る三年生のために、昼休みの時間を利用して、掛け算九九カードを使って指導していただくという内容です。指導していただいた子どもたちは、合格シールをもらって嬉しそうにしていました。

子どもたちの基礎学力づくりのために、ご多用な中に四回もご協力いただいたボランティアの皆様、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。